

永久の雪



終わりなき降りつづける。そう、しんと降る雪の荒野。雪景色の中、僕は素足で、凍るようなおもいで歩きつづけている。時々、あの娘が、日の光のように、暖かい何かを与えてくれるけど、ぼくの心は、雪の荒野のように凍っている。「朝の来ない夜はない」と言った人がいるけど、僕の人生で、この雪がやみ、暖かい春がくることがあるのだろうか……

永遠に

風の又二郎

※今月も4コマ漫画はお休みさせていただきます

NPO法人けやき 精神障害者の家族支援事業

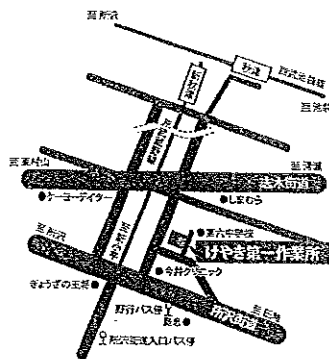
「月例会」のお知らせ

「NPO法人けやき」では精神障害者の家族支援事業として月に一度「月例会」を開いています。「月例会」では、同じ家族の立場での悩み相談・学習活動・茶話会など、相互理解と会員の親睦を図ります。

お問い合わせ：けやき第一作業所内 法人事務局

〒189-0001
東京都東村山市秋津町2-32-15
TEL/FAX: 042-395-9566

JR 武蔵野線
新秋津駅下車 徒歩15分
西武バス
久米川～新秋津駅 野行停留所 徒歩5分



今後の予定
3月7日(土) 13:30～ 次年度計画立案 けやき第一作業所にて

編集後記

みんながんばろう!! 俺もがんばるから!! がんばって行こう!!

By ぱくりのシャバ借

けやき便り

NO.108

「NPO法人けやき」は、精神障害者とその家族を支援しています。 <http://www.npokeyaki.or.jp>

今年も開催!! 内容満載!! 「ふらここ映画祭」!!

NPO法人けやき 平成26年度社会啓発事業

ふらここ映画祭

ふたつめの影 La seconda ombra

タケオ

INNERVITION

3Dといえど、2Dではない
美人と天才がその命を懸けて決めたの?

2015年3月8日(日)

会場 東村山市中央公民館 3Fホール
定員:484名 457席(単椅子席3席含む)

入場料金 各作品ごと 一般 700円
障害者手帳所持者本人 500円

上映予定 13:30～ 「ふたつめの影」
15:25～ 「タケオ」
17:10～ 「INNERVITION」

チケット購入・申込 問合せ先
●けやき第一作業所 Tel/Fax 042-395-9566 karahori@keyaki.jp
●けやき第二作業所(東村山製作所) Tel/Fax 042-398-4655
●グループホームみのり荘 Tel 042-398-2612
※ご予約受付期間は、本誌巻末掲載の通りです。

<ごあいさつ>

一昨年の企画、「むかし matto の町があった」上映から数えて今年で3回目の、映画上映会となりました。都内の大きなシアター(あるいは小さな名画座)などでもなくここ東村山市を会場として、ほかではなかなか観る機会のない、障害者とその暮らしにまつわる映画作品を紹介する企画を続けておりますと、関係諸団体ほか、さまざまなおところからのつながりを見出すことが出来ます。それはとても有難く、また地域啓発という意味でもとても面白く感じています。

主催・共催する私たち団体は普段は主に、精神障害者の支援をなりたいとする NPO なのですが、今年紹介する映画はそのジャンルだけにとらわれないものを選びました。もし、ご興味のある作品に目が留まりましたら、この機にぜひふらっとお立ち寄りいただければ幸いです。

<作品紹介>

「ふたつめの影」

監督・原案・脚本・撮影・編集：シルヴァーノ・アゴスティ

音楽：ニコラ・ピオヴァーニ/2000年/イタリア 京都ドーナッツクラブ配給

一昨年度、昨年度に続き、イタリア・バザーリア精神保健改革3部作といわれる作品群の、今年が3作目となります。タイトル「ふたつめの影」が意味したものは何だったか。かつての閉ざされた精神病院が改革され、どのように社会に向けて開けていったのかを象徴的に描いた作品。

※作品中の表現一部に若干の暴力的描写を含みます。ご了承ください。

「タケオ」

監督：常田高志

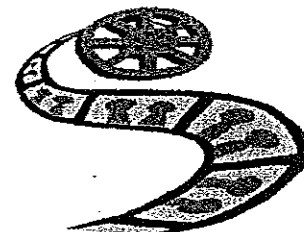
プロデューサー：榊正昭

/2011年/日本 映像グループローポジション配給

ダウン症のある打楽器奏者タケオの夢は「セネガルに行って本場のドラムを叩きたい」ということ。その夢の実現、才能を芽生えさせた幼少期の記録から、アーティストとしてまた地域社会に生きるひとりの青年としての姿を切り取ったドキュメンタリー作。

多彩なアフリカ文化、障がいと音楽と個性のあり方がドラムのリズムによって、熱く交差します!

※この作品には日本語字幕が付き、またFMラジオ方式の音声ガイドの利用が可能です。チケット予約時にお申し付けください。



「INNERVITION」

監督・編集・撮影・配給：佐々木誠

/2013年/日本

生まれつきの視覚障害者はSFアクション映画を作れるか?

意表を突いた提案を真正面からとらえ、盲あるいは晴眼者が知覚している世界の「あたりまえ」な感覚が揺るがされます。「視覚障害」というテーマにとどまらず、「映像制作」に興味があるすべての人におくる必見のドキュメンタリー作品

※この作品は、音声ガイド&字幕付きで上映をします。

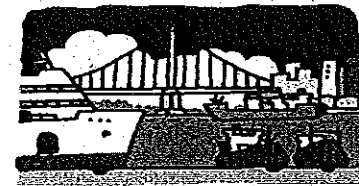
10月3日(金)に第一と第二の合同で横須賀軍港めぐり

を日帰り研修旅行に行きました。8時45分に東村山駅東口に集合して9時に2台のバスで横須賀の方に向かいました。行きは、高速に乗るまで、けっこう時間がかかりました。

高速に乗ってからは順調でした。汐入ターミナルでは、12時出港の船に45分間乗ってクルージングを楽しみました。ガイドさんが潜水艦のことや海軍が乗っていた昔の軍艦のことをいろいろ冗談を言いながら説明してくれたのでわかりやすく楽しかった。

昼食は、黒毛和牛の海軍カレーを朝獲れ海鮮丼の2つに分かれて食事をしました。僕は海鮮丼を食べました。お土産に海軍カレーを買って帰りました。

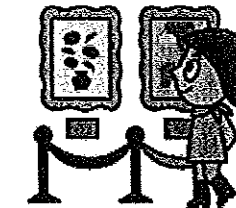
帰りは、予定より遅く着きました。



(記 石田)

7月11日(金)に、上野アメ横散策と「台北国立故宮博物館」展へ社会見学に行きました。最初は台風の影響で行けるかと心配していましたが、無事に行かれてよかったけれど、逆に暑くて大変でした。9時30分に秋津駅に集合して、池袋で乗り換えて御徒町に行きました。それから上野のアメ横を散策してから、昼食場所の「しゃぶしゃぶまんぶく屋上野本店」でしゃぶしゃぶ食べ放題60分コースを食べました。みんなおかわりをいっぱいしておいしく食べていました。食べ終わった後、上野公園の中にある国立博物館の「台北国立故宮博物展」を見てから帰路に着きました。帰りは鶯谷駅から乗って池袋駅であいさつ、解散して最寄りの駅までみんなで帰りました。アメ横のお店は店じまいが多くて財布とか時計を安くして売っていたので買った人も何人かいましたけど僕は買いませんでした。食事はおいしかったけど、暑かったので熱中症にならないか心配でした。

(記 石田)



けやき第一の神社

去年は、熱が出て参加できなかったんですけど、今年は参加しました。

神社2つ行きました。お願いが出来て良かったです。

(記 遠藤)

